

## 第16回辻堂市民センター・公民館建設検討委員会 議事概要

開催場所： 辻堂市民センター 談話室

日 時： 平成29年1月6日（金曜日）

午後1時30分～4時20分

出席

委員

松本喜夫（辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会）

関岡壽夫（辻堂まちづくり会議）

小川雄二郎（辻堂地区防災協議会）

野中富央（辻堂地区社会福祉協議会）

松原和憲（建設地近隣町内会代表（県公社辻堂西海岸自治会））

金子節子（辻堂公民館評議員会）

池田 潔（辻堂市民センター）

林 宏和（市民自治推進課）

塩原彰子（生涯学習総務課）

村田裕治（生涯学習総務課）

饗庭寛子（総合市民図書館）

守屋文雄（総合市民図書館）

黒澤卓司（高齢者支援課）

鈴木真也（消防総務課）

三橋計三（消防総務課）

事務局

大岡誉和（市民自治推進課）

柏崎浩通（市民自治推進課）

鈴木優司（辻堂市民センター）

その他

岡 健志（公共建築課）

塩野充彦（公共建築課）

椎谷権行（公共建築課）

斎藤啓介（国設計）

小坂貴志（国設計）

鈴木桂介（国設計）

欠席

福祉総務課

教育総務課

配布資料

1. 次第
2. 前回の検討事項等の確認
3. 各階平面検討図、平面計画資料の要旨、断面図...資料1
4. 日影図、日影図の検討・要旨...資料2、3
5. 辻堂市民センター・公民館改築事業について

〔閲覧用〕

注) (地域委員) は地域代表等委員、(市委員) は市関係課委員、(事務局) は検討委員会事務局、  
(その他) は公共建築課、設計会社等

## 1 開会

## 2 議題 配布資料確認

(1) 前回の検討事項等の確認について

(事務局) 駐輪場位置、諸室の配置等について、前回検討した事項を資料で確認。

(2) 諸室の平面配置計画について 及び(3) 諸室の検討について

(その他) 設計会社より配布資料説明。前回からの主な変更点は以下のとおり

1. 印刷室を1から2階に移設。
2. 1階事務室と地域包括支援センターの間に相談室(1)を配置。
3. 図書室右隅部を隅切形状に変更。

(避難スペース等)

(その他) 屋上へは、西側管理用階段と外階段の2ルートを設定している。

(地域委員) 3階ホールとラウンジ間に柱を設けない理由はあるのか。

(その他) ラウンジの天井高をホールと同じにすることで、ラウンジの換気・採光のハイサイド窓を設置するため及びホール内に柱型を出さないため。ただし、屋上設備スペースによって柱を設置する可能性がある。

(地域委員) 体育館と市民センターが構造的に分離とのことだが、地震時に接続部はぶつかり合わないか。

(その他) 専用金具でつなぎ、揺れても建物がぶつからないようにする。

(地域委員) 津波避難時の動線は、外・内部共に3階以上に行けるので良い。

(まとめ)

**津波避難時の動線は外・内部の2ルートを設け、共に3階以上に行けるので、現案で進める。**

(図書室入口)

(市委員) 図書室出入口の間口を狭めてほしい。狭まった分は筆記カウンターに有効利用したい。

(地域委員) 玄関から入った時に左右対称形にした方が見栄えが良いので、それを踏まえて検討してもらいたい。

(まとめ)

**図書室入口は、事務室カウンターと左右対称にするなど、間口の切り方を工夫していく。**

(相談室、印刷室)

(その他) 印刷室を2階とし、相談室を1室は事務室と地域包括支援センターの間に、もう1室はボランティアセンターの近くで問題ないか。

(地域委員) 提案の位置がよい。

(まとめ)

**印刷室は2階。相談室を1室を事務室と地域包括支援センターの間、1室をボランティアセンターの近くに配置する。**

（体育室の更衣室・職員控室）

（市委員） シャワー設備は、ほとんどの体育室の更衣室に設置している。男女1箇所ずつ設置可能か。

（その他） 設置する方向で検討する。

（市委員） 災害時も考慮するとシャワー設備はある方が有効である。

（市委員） 体育室に付属する職員控室は、現状半分程度の公民館にある。必ずしも必要でなくどうするか。

（地域委員）体育室を専有的に使用されることを防ぐためにも、見守り職員がいた方が運営がスムーズでは。

（市委員） 体育室内で見守ってもらえるなら控室はなくてよく、その分更衣室スペースを広く取る。

（まとめ）

**シャワー設備は、体育室更衣室に男女1箇所ずつ設置する。職員控室はなくし、更衣室を広げる。**

（4）-1 建物の断面検討について

（その他） 北側集合住宅への日影に配慮し、3階北側の柱を斜めした。また、建物の高さは、屋上に設備スペースを設置したうえで15m以内に抑えていく。

（地域委員）地震時の天井部材落下を考えると、天井を貼らない方がよく、さらに部屋の高さもかせげるのではないか。

（その他） 居室で天井を貼らないと、照明や空調機にほこりがたまり、衛生環境が悪くなる恐れがある。

（まとめ）

**設備スペースを屋上に設置して高さ15m以内になるよう、現案を進める。**

（4）-2 日影図について

（その他） 計画建物は現況と比較し、北側集合住宅に対して、冬至で1時間程度日影の影響が多くなる。夏と春秋分は、現状、計画建物とも、北側集合住宅に対し日影の影響はない。

（地域委員）日影について法的に問題ないか。

（その他） 問題ない。

（市委員） 北側の断面カット形状は提案のもの以上に配慮できるか。

（その他） 3階トイレの天井高を確保すると難しい。

（事務局） 屋上設備機器の高さはどのくらいになるのか。

（その他） 基礎辺で高さ3m程度と考えるが、設備方式もその高さに納められる方式を前提に今後検討する。日影図は、設備機器の目隠し壁の高さを考慮したものである。

（地域委員）南側市道のガードレールをそのままにし、南側歩道上空地をやめて、その分建物を南側に移動し日影を軽減させることはできるか。

（その他） 高浜中テニスコートへの動線や消防署出入口と交差点からの離れを確保すると、歩道上空地をなくすことは難しい。また、ガードレールを残すと両方向通行にできない。

訓練スペースと市民センターの間の植栽帯も必要と考える。

（事務局） 近隣説明会では、計画建物の日影図について今日の資料をベースに説明する。

（市委員） 地域住民には、意見交換会等の意見がどれくらい反映されているか確認したい御要望がある。

（地域委員）地域のご意見を踏まえて検討していることを、きちんと伝えるべきである。

（まとめ）

**新施設の日影は、法律要件を満たしている。建物の高さは屋上設備を含めて15m以内とし、配置や形状は、日影に十分に配慮し検討してきていることを丁寧に説明する。**

(5) 災害時の機能検討について

(事務局) 市としては、災害時トイレは下水道が使用できないことを考慮して、汲み取り式を基本とし、避難所である小中学校に設置している。井戸水を利用した災害時トイレのある市民センターはないが、辻堂市民センターではどのように対応するか。

(その他) 近隣の小・中学校に災害用井戸はある。井戸水を飲料水等に利用するのであれば、浄化装置をつける必要がある。

(地域委員) 雨水利用も合わせてできるとよい。

(地域委員) 福祉避難所としての市災害対策本部や養護施設からニーズの聞き取りをおこなって機能を決めた方がよい。

(市委員) 福祉避難所は、福祉施設に避難するまでの一時避難所として位置付けである。

(まとめ)

**中水の利用方法を、今後の設計で検討していく。**

3. その他

・近隣説明会の説明内容・資料について

(事務局) 諸室の配置・平面計画の概略図を配布し、パワーポイントは各階ごとに詳しく明示する。近隣説明会を18日18:30から砂山市民の家で、地区全体説明会を21日10:00から辻堂市民センターで開催したい。近隣説明会は、近隣9自治会を対象とし、日影図も説明する。

(市委員) 検討委員会でどのように議論し、検討してきたかも説明する。

(地域委員) 再整備の基本方針 防災機能を強化する項目は、施設名称だけでなく、機能的なものを記載した方がよい。

(地域委員) 津波への配慮は是非記載してもらいたい。

(まとめ)

**諸室の配置概略図を配布する。パワーポイントは各階を詳しく明示し、検討委員会での検討経過も分かるように説明する。近隣説明会では、日影図についても説明する。**

・建物を南側に寄せた配置案について

(地域委員) 建物を南側に配置して欲しいとの住民要望を取り入れた配置を検討した。駐車場が北東、テニスコートが北西になっており、建物は南側に配置し南北に長くなっている。

(市委員) 意見交換会等の意見がどのように反映されているか知りたいご要望も多い。事業スケジュールや今までの経緯を踏まえ、検討委員会での検討経緯や配置の考え方を、近隣及び地区全体の説明会で丁寧に説明する。

(まとめ)

**配置の検討経緯、考え方を説明会で丁寧に説明する。**

次回開催は、1月20日(金)13:30

閉会